

令和 6 年度  
印旛郡市広域市町村圏事務組合  
水道用水供給事業会計予算書

印旛郡市広域市町村圏事務組合

令和6年度印旛郡市広域市町村圏事務組合水道用水供給事業会計予算

(総 則)

第1条 令和6年度印旛郡市広域市町村圏事務組合水道用水供給事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- |             |                           |     |      |          |     |
|-------------|---------------------------|-----|------|----------|-----|
| (1) 用水供給先   | 成田市                       | 佐倉市 | 四街道市 | 八街市      | 印西市 |
|             | 白井市                       | 富里市 | 酒々井町 | 長門川水道企業団 |     |
| (2) 年間総給水量  | 23,340,300 m <sup>3</sup> |     |      |          |     |
| (3) 1日平均給水量 | 63,946 m <sup>3</sup>     |     |      |          |     |

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

| 収 入       |              |
|-----------|--------------|
| 第1款 事業収益  | 4,040,792 千円 |
| 第1項 営業収益  | 3,855,126 千円 |
| 第2項 営業外収益 | 185,666 千円   |

| 支 出       |              |
|-----------|--------------|
| 第1款 事業費用  | 3,955,357 千円 |
| 第1項 営業費用  | 3,909,807 千円 |
| 第2項 営業外費用 | 30,385 千円    |
| 第3項 特別損失  | 5,165 千円     |
| 第4項 予備費   | 10,000 千円    |

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 848,919千円 は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額 75,228千円 及び減債積立金 248,495千円 並びに過年度分損益勘定留保資金 525,196千円 で補てんするものとする。)

| 収 入       |            |
|-----------|------------|
| 第1款 資本的収入 | 576,793 千円 |
| 第1項 企業債   | 179,100 千円 |
| 第2項 国庫補助金 | 196,820 千円 |
| 第3項 出資金   | 200,873 千円 |

## 支 出

|       |             |              |
|-------|-------------|--------------|
| 第 1 款 | 資 本 的 支 出   | 1,425,712 千円 |
| 第 1 項 | 新 設 工 事 費   | 626,903 千円   |
| 第 2 項 | 建 設 改 良 費   | 535,782 千円   |
| 第 3 項 | 企 業 債 償 還 金 | 248,495 千円   |
| 第 4 項 | 国庫補助金返還金    | 4,532 千円     |
| 第 5 項 | 予 備 費       | 10,000 千円    |

(債務負担行為)

第 5 条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

| 事 項                        | 期 間                     | 限 度 額      |
|----------------------------|-------------------------|------------|
| 公用車賃貸借                     | 令和 6 年度から<br>令和 11 年度まで | 2,627 千円   |
| 印旛広域水道マッピングシステム構築<br>業務委託  | 令和 6 年度から<br>令和 7 年度まで  | 20,295 千円  |
| 佐倉市南部供給地点等圧力・流量調節<br>弁更新工事 | 令和 6 年度から<br>令和 7 年度まで  | 324,852 千円 |
| 電磁式水道メーター更新工事(その 1)        | 令和 6 年度から<br>令和 7 年度まで  | 88,022 千円  |

(企業債)

第 6 条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

| 起債の目的    | 限 度 額      | 起債の方法 | 利 率              | 償還の方法                                                                                                                                           |
|----------|------------|-------|------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 水道用水供給事業 | 179,100 千円 | 証書借入  | 年<br>4.5 %<br>以内 | 起債の日から据置期間を含<br>め 40 年以内において、元利<br>均等償還または元金均等償還<br>するものとする。ただし、水<br>道用水供給事業会計の都合に<br>より、据置期間であっても繰<br>上償還し、償還年限を短縮し、<br>又は低利債に借り換えること<br>ができる。 |

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第 7 条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

(1) 消費税及び地方消費税に不足が生じた場合における営業費用及び営業外費用の間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第 8 条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- |               |            |
|---------------|------------|
| (1) 職 員 給 与 費 | 181,239 千円 |
| (2) 交 際 費     | 60 千円      |

(他会計からの補助金)

第 9 条 資本的支出及び事業費用にあてるため一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、1,545 千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第 10 条 たな卸資産の購入限度額は、660千円と定める。

令和 6 年 2 月 7 日 提出

印旛郡市広域市町村圏事務組合  
管 理 者 北 村 新 司